

教育長コメント

平成17年9月8日

藤沢市教育委員会教育長の小野でございます。本日は、ご多用の中お集まりいただきまして恐縮の思いでございます。

今回の藤沢市立高倉中学校生徒に対する消火器噴霧における傷害事件に関しまして本日、9月8日午前10時4分、藤沢北警察署捜査第一課より、昨日発生いたしました、本事件に関与した被疑者、藤沢市内居住塗装工A男、(未成年ですのでA・B・CのAと呼ばせていただきます。)を別件、窃盗罪にて逮捕したという連絡を受け取りました。

事案概要によりますと、ご周知の通りかとは存じますが、被疑者は、15歳中学校3年生女子を同乗させ、高倉中学校生徒に対して消火器噴霧事件にも関与していたとのことでございます。

その後、事実関係を調査していきましてところ、被疑者A男及び中学校3年生女子は、高倉中学校の卒業生及び在校生であることが判明いたしました。

事件が登校時であったため、事件発生後、地域の方及び学校教職員の適切な手当や救急車要請による迅速な対応により、生徒たちの被害は、最小限にとどまり、入院していた生徒も現在は、退院し元気であるとの報告を受け、安堵しております。しかし、加害者も被害者も同校の生徒及び卒業生であるという事実を知り、教育者として驚きとともに、悔恨の念をいただいております。

子どもたちの教育に関わっております者として、被害に遭われました生徒たちに対して一刻も早い心と体の回復に向けてあらゆる手立てを尽くして行くとともに、高倉中学校全校生徒に対しましても、心理面・精神面のケアにあたってまいりたいと思います。

加害者たちも現在把握いたしております2名に関しては、本

市の教育を受けてきた子どもたちであります。本市の教育に携わっている者の責任といたしまして、なぜ、このような事件を引き起こしてしまったのか、その原因や理由、背景も含めて今後、事実関係を把握してまいります。

また、本市55校の児童生徒に対しまして教育委員会及び全校の校長、教頭、教職員が一丸となって、学習指導はもとより、命の大切さ、道徳観など、子どもたちの思いを常に意識しながら教育内容、指導の充実と徹底を図っていく所存でございます。

本事件に関しまして被害者の生徒たちはもとより、保護者の方々、地域の方々及び関係各機関を含めて、広く皆様方に多大なご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。